

令和 8(2026)年度入学者選抜 入学試験問題「国語」出題意図

長文を読み基礎的な多面的学力を問うている。当該年度は科学と非科学の関係を論じた評論文を題材とし、受験者の読解力・語彙力・論理的思考力・記述力を総合的に確かめることを目的として出題した。受験者には文章全体の論旨を把握しつつ、個々の語句や表現の意味、筆者の主張を正確に読み取る力が求められている。

・語句の意味や類義語を問う問題を出題し、文脈に即して適切に語彙を理解・運用する力を問うている。特に評論文特有の抽象語彙について、その意味を正確に捉える力を確認している。

・指示語や接続詞に関する問題を出題し、文章中の論理展開や文同士の関係、評論文の構造理解を的確に読み取る力を問うている。

・本文中の具体例と筆者の抽象的主張との関係を理解する問題を出題することで、具体的事例を抽象化して捉え、また抽象的概念を具体的内容に即して理解する力を問うている。

・筆者の考えを問う問題を通じて、文章全体の主題を整理し、筆者の立場や価値観を論理的に理解する力を問うている。

・記述式問題では、筆者の主張について、その理由を本文全体から整理し、限られた字数の中で簡潔かつ論理的にまとめる力を問うている。これにより、要点を取捨選択して表現する要約力と記述力を測定している。